

新規就農者に 支援金を交付



左から穴戸町長、先崎さん、吉田さん

3月25日、新規就農者の吉田睦さん(小野山神)、先崎利彦さん(谷津作)に新規就農者支援金が交付されました。

この支援金は、新規就農者の就農初期の負担軽減と、将来の夢のある農業担い手としての成長を期待し交付されるものです。

中山間地域での土地利用型農業の難しさ、農業従事者の高齢化や担い手不足が深刻化する中で、夢と熱意を持ち、日々農業に打ち込む若き農業後継者の皆さんが、町の農業経営のリーダーとなり活躍されることを期待します。

新規就農後3年を経過した先崎利彦さんに支援金の活用等についてお話を伺いました！



今後の経営について語る先崎さん

Q 支援金をどのように活用されましたか？

A 肉用牛の肥育をしています。牛の導入や、堆肥・わらの運搬等でトラックを運転しなければならいたため大型免許を取得する際に活用したり、牛の個体管理の登録をしておくためのパソコンなどを導入したりしました。

「支援金をいただいた以上は責任を持って取り組んでいきたい。今後は飼料作物を自給しコストダウンをするなどして規模拡大をしていきたい」と今後の目標を話してくださいました。

小町夢太鼓 コミュニティ100選に 登録

小町夢太鼓

小町夢太鼓(宗像幸一会長)が「いきいき ふくしま うつくしまコミュニティ100選」に登録され、4月9日、穴戸町長から登録証の伝達を受けました。

「いきいき ふくしま うつくしまコミュニティ100選」は、県内各地で自分たちの住む地域のために、自主的にいきいきと取り組む住民団体の皆さんの活動事例です。そうした活発な活動事例を広く情報発信することで、県民の皆さんへ地域コミュニティ活動への理解と参加を促進することを目的に「うつくしまふくしま」県民運動推進会議(佐藤雄平会長(福島県知事))が実施しています。

小町夢太鼓は、和太鼓の演奏とおしで、小野町の活性化に寄与したこれまでの活動が認められ、登録が決定しました。今後も地域活性化のため、ご活躍を期待します。登録おめでとうございます。



登録証の伝達を受けた
宗像会長(右)

海洋センタープール改修

B&G財団が助成

ブルーシー・アンド・グリーンランド財団(B&G)財団は、小野町B&G海洋センタープールを改修する費用として1380万円の助成を決定し、決定書授与式が4月15日、役場にて行われました。

授与式にはB&G財団の大島康雄常務理事が出席し、修繕助成金決定書を穴戸町長に手渡しました。

小野町B&G海洋センター(プール・体育館)は3億1400万円をかけ、昭和59年に完成し、昭和61年に同財団から町に無償譲渡されました。以来、地元住民の皆さんに利用されてきましたが、施設建設後27年が経過したため、この度、プールの全面改修工事を行うことで、より安全で快適な施設として、リニューアルします。

今年6月〜9月は通常利用を続け、シーズンオフとなる10月から改修を行います。



B & G 修繕助成書授与式